



あすか便り

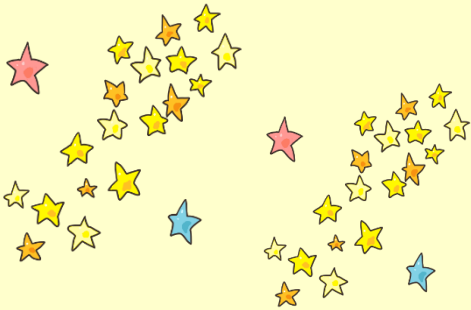
第17号

令和2年8月10日発行

発行：特別養護老人ホーム

飛鳥の里三清荘

「新型コロナウイルス感染症」の感染者増加に伴い、令和2年7月22日より、再度面会禁止の運びとなりました。ご家族様のご協力・ご理解を頂き感謝申し上げます。今後も施設内にて発生しないよう、入居者の皆様が安全に生活できるよう、職員の体調管理・マスクの着用・手指消毒の徹底して参ります。ご不便をおかけするかと思いますが、何卒よろしくお願い致します。



新型コロナウイルス感染症が収束するとともに、いつもの穏やかな日常が一日も早く戻ることを願っています。

飛鳥の里三清荘 職員一同



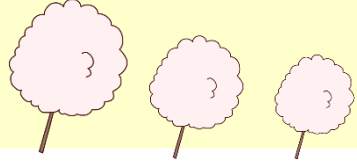
飛鳥の里三清荘での普段の活動の様子

わたあめパーティ



催。わたあめパーティ開催。皆さん、食い入るように作業工程を見つめていました。

出来上がると、笑顔に。「懐かしいなく」と言いながら、あつとまじう間に食べ終えていました。



アイスバイキング



等たくさんの方々の言葉を頂きました。皆さんの笑顔も見られました。今後色々なイベントを考えたいと思っています。

「久しぶりに食べたな〜」
「美味しかった」



栄養士主催のアイスバイキングを行いました。

久しぶりのアイス、皆さんおいしそうに食べていました。アイスは全部で3種類「バナナ・チョコ・抹茶」とクリームソーダ。おかわりをされている方も。



広報誌担当 山下

このように時期だから、皆様のような笑顔や安心した顔を見られるよう、ひとつひとつの関わりを大切にしたいです。ご家族様に置きかれます。ご自愛下さい。

入居者様に置かれなくても、ご家族様に会えない不安も、どうかしさを感じている方も多く、くいらつやるかと思ひます。皆様の不安を少しでも軽減し、穏やかな生活を送れるよう、お手伝いをさせていただきます。思つております。

新型コロナウイルス感染症が一時は落ち着き、面会も再開できましたが、再度面会禁止という運びになり残念でありません。ご家族様に置かれなくても不安や心配が尽きないかと存じます。職員も同様の想いを各々抱いております。

編集後記